

2024 年度 学校自己評価

評価項目		評価
(1)教育課程	①高等学校教育として、教育基本法、学校教育法、高等学校学習指導要領等の法令に従い、適切な教育課程を編成しているか。	A
	②各教科・科目等について、指導目標、指導内容、指導の順序、指導方法、使用教材、指導の時間配当等を具体的に定めた指導計画を作成しているか。	A
(2)添削指導及びその評価	①各教科・科目等の添削指導及びその評価を行う全ての教員は、必要とされる各教科の教員免許状を取得しているか。	A
	②各教科・科目及び総合的な探究の時間において、指導要領で定めている添削指導の回数を確保しているか。	A
	③添削課題の解答形式について、マークシート形式のように機械的に採点ができるようなものであったり、択一式の問題が大半を占めるような形式となっていないか。	B
	④添削課題は思考力・判断力・表現力を育成するために必要な記述式の問題を十分含んだものとなっているか。	A
	⑤添削課題をまとめて提出させるのではなく、複数回に分けて提出させているか。	A
	⑥添削課題は、生徒が復習できるよう、スピーディーに返却されているか。	B
	⑦添削指導にあたっては、生徒一人一人の学習の状況に応じた解説や自学自習を進めていく上でのアドバイス等を記載しているか。	A
	⑧生徒から添削指導等についての質問を受け付け、速やかに回答する仕組みを整えているか。	A
(3)面接指導及びその評価	①各教科・科目等の面接指導及びその評価を行う全ての教員は、必要とされる各教科の教員免許状を取得しているか。	A
	②各教科・科目における面接指導の単位時間数が指導要領において定める面接指導の単位時間数の標準を踏まえて確保されているか。	A
	③面接指導は個々の生徒に応じたきめ細かな指導ができるよう、少人数（同時に面接指導を受ける生徒数は、40 人を超えない範囲内）となっているか。	A
	④面接指導の実施時期、1 日当たりの面接指導実施時間数は適切か。	A
(4)多様なメディアを利用した学習	①ラジオ放送、テレビ放送その他多様なメディアの利用による面接指導等時間数の免除は 10 分の 6 以内となっているか。	A
	②多様なメディア利用による指導及び評価を行う全ての教員は、必要とされる各教科の教員免許状を取得しているか。	A
	③面接指導等時間数の一部免除を行う場合、報告課題の作成等により、その成果が満足できると認められるものであるかということを一部免除を行う教科・科目等の担当教員が確認しているか。	A
(5)試験及び評価	①試験の時期・内容は、添削指導及び面接指導等の内容と十分関連付けて、適切に定められているか。	A
	②試験問題は思考力・判断力・表現力を育成するために必要な記述式の問題を十分含んだものとなっているか。	A
	③試験は実施校の教職員の監督下で適切に実施され、採点基準の作成及び評価を行う実施校の全ての教員は、必要とされる各教科の教員免許状を取得しているか。	A
(6)総合的な探究の時間の実施について	①総合的な探究の時間の添削指導の回数は、総合的な探究の時間の目標等を踏まえて、1 単位につき 1 回以上を確保しているか。	A
	②総合的な探究の時間の面接指導の単位時間数は、総合的な探究の時間の目標等を踏まえて、1 単位につき 1 単位時間以上を確保しているか。	A
	③総合的な探究の時間の面接指導の実施に当たって、観察・実験・実習、発表や討論などを積極的に取り入れているか。	B
(7)特別活動	在籍する生徒の現状や、高等学校の特別活動の目標をふまえた上で、学校行事などが適切に計画、実施されているか。	A
(8)進路指導	①H R や個別面談等により、個々の生徒の実情に応じた適切な進路指導が行われているか。	A
	②進路ガイダンスなどの進路指導関係行事が充実しているか。	A
(9)生徒指導	①担任、養護教諭、スクールカウンセラーによる相談体制はできているか。	A
	②家庭・地域・関係機関との連携はできているか。	B
	③発達に関する課題を抱える生徒への対応はできているか。	B
	④いじめ・問題行動への対応は迅速にできているか。	A
	⑤情報モラル教育に取り組んでいるか。	A
	⑥教員の共通理解と教員研修はできているか。	A
(10)危機管理	①学校保健計画・学校安全計画・危機管理マニュアル・学校いじめ防止基本方針を作成しているか。	A
	②災害を想定した防災教育・防災訓練を行っているか。	B
(11)その他	①ICTを活用したシステムが整っているか。	A
	②教職員の資質向上のため、定期的な校内研修を行っているか。	A

令和6年度 通信教育連携協力施設 自己評価

A できている B 概ねできている C できていない

[illegible]

2024 年度 学校評価（生徒・保護者）

生徒と保護者を対象としてアンケートを実施いたしました。質問 18 項目に対して、下記の 4 段階で評価。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

アンケート集計結果では、すべての質問に対して肯定的回答（①・②）が 80%以上で、18 項目の質問中 11 項目で 90%を超えており、概ね通信制教育のシステムや内容に満足していることがわかりました。保護者アンケートでは 1 項目以外は肯定的回答が 80%を超えていますが、生徒よりも否定的回答（③・④）が多くなっています。生徒・保護者ともに満足していただけるような教育活動を展開していきたいと考えています。なお、【質問 6】のレポートのスピーディーな返却については否定的な回答が昨年度同様に最も多くなっています。現在の紙ベースのレポートでは、提出→添削→返却にかなりの時間を要していますので、この点を改善するため、来年度 4 月からレポートをオンラインシステムに移行いたします。

質問項目	肯定的回答		否定的回答	
	生徒	保護者	生徒	保護者
【質問 1】先生方（教職員）は生徒一人ひとりに寄り添った教育を行い、生徒の相談にも親身になって丁寧に応じていると思いますか。	96.4%	89.6%	3.6%	10.4%
【質問 2】あなた（お子さん）と先生方との間に信頼関係ができていますか。	88.5%	85.7%	11.5%	14.3%
【質問 3】先生方（教職員）の生活指導（服装・遅刻の注意や相談に応じるなど）は適切だと思いますか。	96.4%	90.9%	3.6%	9.1%
【質問 4】スクールカウンセリングの体制が整っていると思いますか。	88.5%	72.7%	11.5%	27.3%
【質問 5】レポート課題は、取り組みやすい内容・分量だと思いますか。	95.7%	94.0%	4.3%	6.0%
【質問 6】レポート課題は、スピーディーに返却されていると思いますか。	82.7%	80.3%	17.3%	19.7%
【質問 7】放送視聴は、レポート課題の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	83.0%	93.3%	17.0%	6.7%
【質問 8】返却された添削済みのレポート課題を見直して、学習の理解度が深まったと思いますか。	88.7%	89.1%	11.3%	10.9%
【質問 9】スクーリングの授業は、分かりやすくするために工夫されていると思いますか。	91.0%	86.4%	9.0%	13.6%
【質問 10】スクーリングの授業を受けて、学習内容の理解が深まったと思いますか。	86.6%	81.8%	13.4%	18.2%
【質問 11】先生方（教職員）は、スクーリングの授業以外でも学習面での質問に対して丁寧に教えてくれていると思いますか。	95.5%	100.0%	4.5%	0.0%
【質問 12】定期試験の内容は、レポートやスクーリングの復習をしっかりとすることで取り組める内容だと思いますか。	98.4%	100.0%	1.6%	0.0%
【質問 13】進路指導(HRや個人面談での話・情報提供など)は適切だと思いますか。	96.9%	88.3%	3.1%	11.7%
【質問 14】進路ガイダンスなどの進路関係の行事が充実していると思いますか。	94.7%	80.5%	5.3%	19.5%
【質問 15】ICTを活用したシステム（Classroomでの連絡、サテネット講座など）が整っていると思いますか。	97.1%	92.2%	2.9%	7.8%
【質問 16】特別講座・生徒交流会などの学校行事が充実していると思いますか。	88.5%	80.5%	11.5%	19.5%
【質問 17】駿台甲府高等学校通信制課程は、教育上の特色があると思いますか。	94.2%	88.3%	5.8%	11.7%
【質問 18】駿台甲府高等学校通信制課程に入学してよかったと思いますか。	96.4%	90.9%	3.6%	9.1%